

新型コロナウイルス抗体検査Q & A

令和2年6月9日に配布致しました、「新型コロナウイルス抗体検査実施のお知らせ」(インフォメーション No.2020-38 裏面参照)の配布後に多くお問合せを頂いた内容についてQ&A形式にしましたのでご案内いたします。

■新型コロナウイルス抗体検査について

<ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社資料をもとに作成>

Q1 対象となる検出抗体を教えてください。

A1 IgGを中心として、IgM、IgAも対象となりますが、区別はつかずトータルでの定性結果となります。

Q2 感度、特異度について教えてください。

A2 <感度について> (69名からの204サンプルを用いた評価)

PCR陽性後	感度
0～6日後	65.5%
7～13日後	88.1%
14日以上	100%

* 特異度は99.81%です。(2019年12月以前に採取された5,272サンプルを用いた評価)

Q3 抗体検査で陽性となった場合の解釈と対応を教えてください。

A3 SARS-CoV-2感染の既往を示す抗体を保有していることとなります。ただし、現在感染をしているか、また抗体を保有していることで今後感染しないかについては、現時点での知見や、抗体検査のみの結果からでは判断できないと考えられます。
抗体検査が陽性の場合、現在感染しているかの判断も含めて、所轄の保健センターへ相談されることを推奨します。

Q4 抗体検査が陰性であれば、感染は否定できますか。

A4 抗体検査が陰性であっても、感染後の抗体上昇に一定の時間がかかり個人差もありますのでSARS-CoV-2感染を完全に否定するものではありません。

Q5 検査の提出方法ならびに追加検査ができるのか教えてください。

A5 依頼書 I の欄外項目に「新型コロナウイルス抗体」と記入し、生化学容器(X)で室温保管にてご提出下さい。検体採血量は2.0mLとなります。
追加検査は、採血後5日以内であれば可能です。

*新型コロナウイルス再度のお知らせ (インフォメーション No. 2020-39 令和2年6月16日配布)
での変更点を反映させた改訂版を掲載しています。

臨床検査センターインフォメーション

令和2年6月9日
NO. 2020-38_新規
(令和2年6月16日改訂)

新型コロナウイルス抗体検査 実施のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに新型コロナウイルス抗体検査が受託可能となりましたので
ご案内いたします。

下記の留意事項をご確認下さい。

ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

記

■実施日 令和2年6月15日(月) ご依頼分より

■新規実施項目

項目 コード	検査項目	検査 方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料
8198-02	SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗体	ECLIA	1.0未満 COI 陰性	血液 2.0	X	室温	1~4	-	-

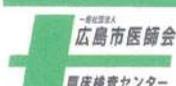
■判定基準

COI	判定
1.0未満	陰性
1.0以上	陽性

<留意事項>

- 1) 本検査の判定が陰性であっても新型コロナウイルス感染を否定するものではありません。
- 2) 現時点では、本検査は診断法としてでなく、感染の既往を示す抗体を保有しているかを把握するための疫学調査において有用と考えられています。
- 3) 結果が陽性的場合、現在感染しているか、また抗体を保有していることで今後感染しないか等については、現時点での知見や抗体検査単独の結果から判断することはできないと考えられます。

詳細については裏面をご参照下さい。



一般社団法人広島市医師会
臨床検査センター

代表電話 0120-14-7191
<http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp>